下水処理場運転管理状況表　　（令和8年9月分）

下水道施設課

項目			単位	南部 下水処理場	三重 下水処理場	東部 下水処理場	西部 下水処理場	合計
流入下水量			m^3	779,749	175,241	291,199	2,184,500	3,430,689
流入下水の水質状況(平均)	pH			7.1	7.4	7.2	7.1	
	水温		℃	28.4	26.0	29.1	29.3	
	SS		mg/L	184	192	154	251	
	BOD		mg/L	122	180	197	209	
放流水の水質状況(平均)	pH	実測値平均		7.2	7.4	7.1	6.9	
		排水基準		5.8～8.6	5.8～8.6	5.8～8.6	5.8～8.6	
	水温	実測値平均	℃	29.3	27.8	30.1	30.6	
	SS	実測値平均	mg/L	4	2	<1	1	
		排水基準	mg/L	40	40	40	40	
	BOD	実測値平均	mg/L	2.4	2.6	1.4	2.6	
		排水基準	mg/L	平15	平15	14以下	平15	
	大腸菌数	実測値平均	CFU/mL	1	0	0	1	
		排水基準	CFU/mL	平800	平800	800以下	平800	
主要薬品購入量	次亜塩素酸ソーダ		kg	18,230	0	36,120	69,260	123,610
	苛性ソーダ		kg	3,810	0	5,060	0	8,870
	消石灰		kg	0	0	8,540	0	8,540
	塩化第２鉄液		kg	0	9,840	6,360	0	16,200
脱水ケーキ量（沈砂込）			t	440	144	255	1,291	2,130

詳細データは、下水道施設課により公開します。又、1年間のデータは毎年度水質管理年報に記載しています。
平:日間平均値

用語の説明

pH　水素イオン濃度
液体が、酸性かアルカリ性かを示す数値です。中性は、pHが7です。

BOD　生物化学的酸素要求量
水中の汚染物質（有機物）は微生物によって無機物とガスに分解されますが、この際に微生物が消費する酸素量をmg/Lで表したものです。この数値が大きいほど水はよごれています。

SS　浮遊物質
水中に浮遊する微小固形物のことで、“濁り”の原因です。1リットル中に含まれる重量をmg/Lで表したものです。

大腸菌
大腸菌数とは、ふん便汚染の程度などを示す指標のひとつです。
CFUとは、Colony Forming Unit（コロニー形成単位）といい、細菌を培地で培養してできたコロニー（集団）数のことです。

排水基準について

下水道法第8条　政令6条により基準値が決められています。
また、BOD、SSの排水基準については、県条例および地元協定で、より厳しい基準があります。
南部下水処理場については、県条例の排水基準があります。（長崎県条例第64号）
東部、西部下水処理場については、地元との協定による排水基準があります。
これらの基準値を表に記載しております。
下水道法第21条（政令12条）により、カドミウム等の検査をする精密試験については、年2回以上検査することになっています。